

宇部市

農林水産業振興計画

— 概要版 —

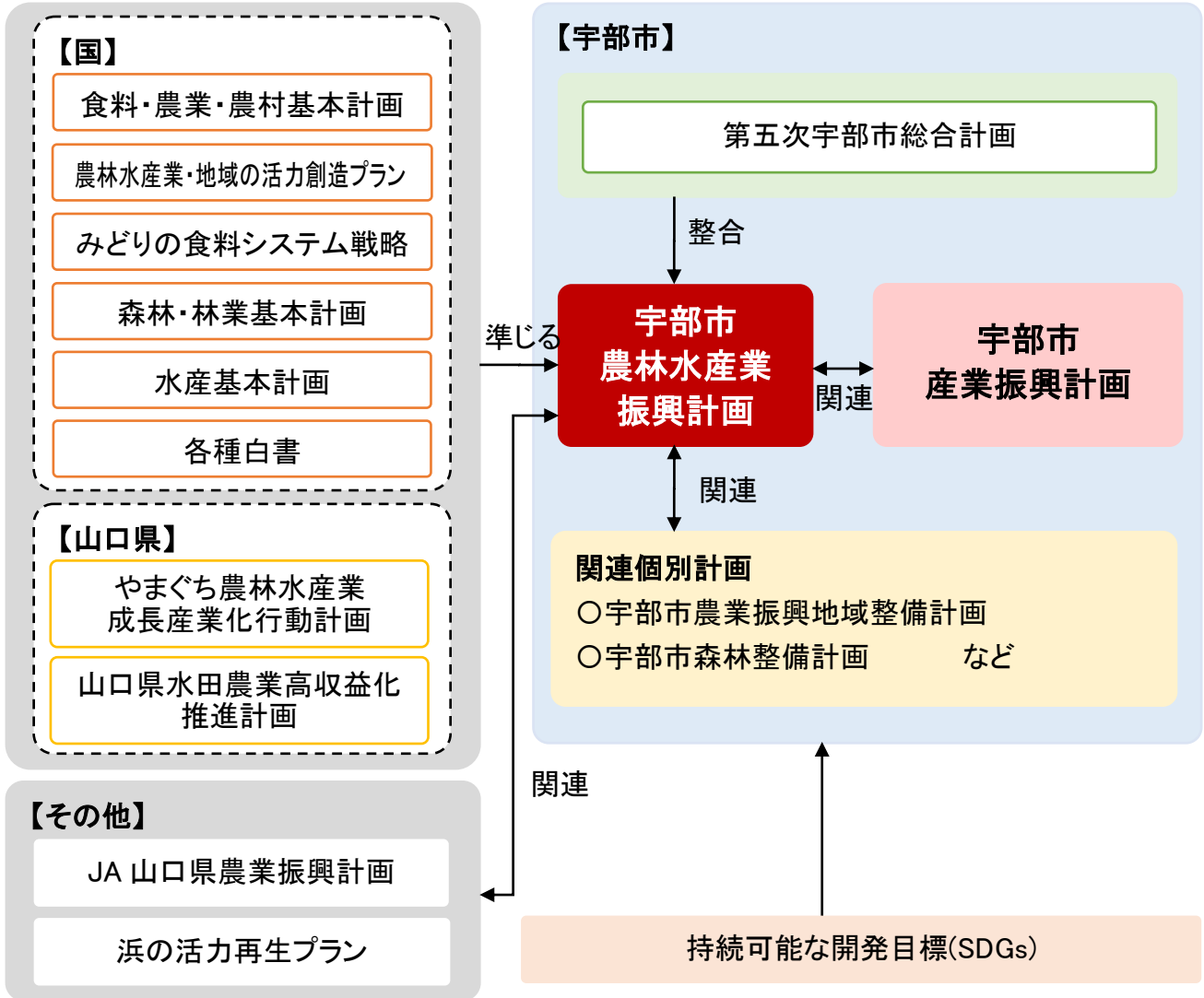


令和4年(2022年)3月
宇部市

計画策定と目的

本計画は、農林水産業に関する課題や期待に対して的確に対応し、また、第五次宇部市総合計画で掲げる将来都市像「ひとが輝き 交流ひろがる わたしたちの宇部 ～ 共存同栄の精神を未来につないで～」の実現を図ることを目的に、農林水産業分野における将来ビジョン及び具体的かつ戦略的な施策を明確化するものです。

計画の位置付け



計画の期間

	令和4年度(2022年度) ～令和8年度(2026年度)	令和9年度(2027年度) ～令和13年度(2031年度)
第五次宇部市総合計画	基本構想	
	前期実行計画	後期実行計画
宇部市産業振興計画	計画期間	
宇部市農林水産業振興計画	計画期間(おおむね5年で見直し)	

将来像

農林水産業は、地域社会や文化、食、そして暮らしといった市民の生活に重要な役割を果たしているため、持続的な産業としていくことが必要です。そのためには、「稼げる農林水産業」への転換を図り、就業環境の改善や働きがいの向上につなげ、農林水産業が魅力ある仕事として認知されることで、就業者を増やし、農林水産業を振興していくことが求められています。

そこで、本市では、「次世代への継承のため強くて稼げる持続可能な農林水産業への転換を目指す ～魅力ある地域資源を育み、活かし、繋げる～」を将来像として掲げ、「働きがいがある農林水産業=【担い手】」「生産性と収益性の高い農林水産業=【生産】」「売れるうべ産農林水産物=【流通・販売】」「豊かな産物を生み出す生産基盤=【生産基盤】」をキーワードとした農林水産業の振興施策を展開します。

宇部市農林水産業振興計画

将来像

次世代への継承のため
強くて稼げる持続可能な農林水産業への転換を目指す
～ 魅力ある地域資源を育み、活かし、繋げる ～

[基本目標 1]

次世代へ繋ぐ担い手の確保・育成

キーワード

【担い手】
働きがいがある
農林水産業

[基本目標 2]

市場のニーズを捉えた生産への転換

【生産】
生産性と収益性の
高い農林水産業

[基本目標 3]

うべ産農林水産物の魅力創出と消費拡大

【流通・販売】
売れるうべ産
農林水産物

【生産基盤】
豊かな産物を
生み出す
生産基盤

[基本目標 4]

将来の安定供給に向けた生産基盤の整備

経営モデル

本計画に掲げる各施策や重点施策の展開を通じて、各産業の所得向上を目指します。目標を実現するにあたって、以下に示す経営モデルを参考としながら、取り組みを進めます。

農業

■ 400万円稼ぐモデル 水稻(ヒノヒカリ)+小麦

品目	農地面積	粗収益	所得率※	農業所得(補助金含)
ヒノヒカリ	400 a	363 万円	10.0%	36 万円
小麦	400 a	40 万円	13.0%	405 万円
合計				441 万円

※所得率:経営指標 山口県(平成 28 年(2016 年))、広島県(平成 27 年(2015 年))より

水産業

目指す年間漁労所得 427 万円 ÷ 漁労所得率 43.0% = 漁業者 1 人当たりの年間生産額 約 1,000 万円

計画の全体像【農業】

視点

現況の分析（各種調査結果より）

課題の抽出

担い手

- (宇部市の現況)
- 農業の新規就農者は、一定程度確保
 - 農業研修交流施設である「万農塾」の存在
 - 30歳代～50歳代の今後の農業経営として「省力化(機械化)を進めたい」
 - 農業者は減少しており、高齢化も進行
 - 後継者がいない
 - 農業者が現状維持というマインド
 - 農家の約8割が100万円未満の販売規模である
 - 農業体験などの機会が少ない
- (全国の動向)
- 農業経営を行う法人数の増加

- 農業・食を守るために担い手の確保・育成
- 新規就農者が働きやすい環境づくりや儲かることのできる仕組みづくり
- 生産者・経営者のマインドの転換と意欲ある農業者への支援
- 観光分野等と連携し、宇部市の農業・食を知ってもらう機会づくり

生産

- (宇部市の現況)
- 40歳代、50歳代は「農産物のブランディング」への期待
 - 「工芸農作物(主にお茶)」は生産量が多い
 - 農産物の産出額は減少傾向
 - 宇部でどのような作物が作れるのかわからない
 - 需要に対して生産量が足りていない
- (全国の動向)
- スマート農業技術の開発や実用化が進む
 - 有機農業の取組が進む

- 収益性の高い農産物への転換や個性ある農産物づくりの推進
- 市場のニーズを捉えた安定した生産量の確保
- 作業の省力化や生産性向上を図るため、ICT、IoT等の技術の導入の促進

流通・販売

- (宇部市の現況)
- 飲食店事業者がブランドを意識
 - 数年前から地産地消コーナーを設置
 - 宇部市中央卸売市場の卸売数量は減少
 - 宇部市民の農産物の消費量に対して、宇部産農産物の供給量は低い(米以外)
 - 宇部ならではのグルメが少ない
 - 宇部市中央卸売市場の施設が老朽化
- (全国の動向)
- 6次産品の質の向上
 - 販路拡大に向けた戦略的推進と競争力強化
 - GAP、HACCP、地理的表示保護制度の普及
 - 消費者ニーズの多様化、食の外部化
 - ウイルス感染症による経済の悪化

- 取引単価向上のため新規販路形成支援や売り方の革新
- 販路拡大に向けた情報発信の工夫
- 直売機会の拡大等による地産地消の推進
- 流通基盤の強化

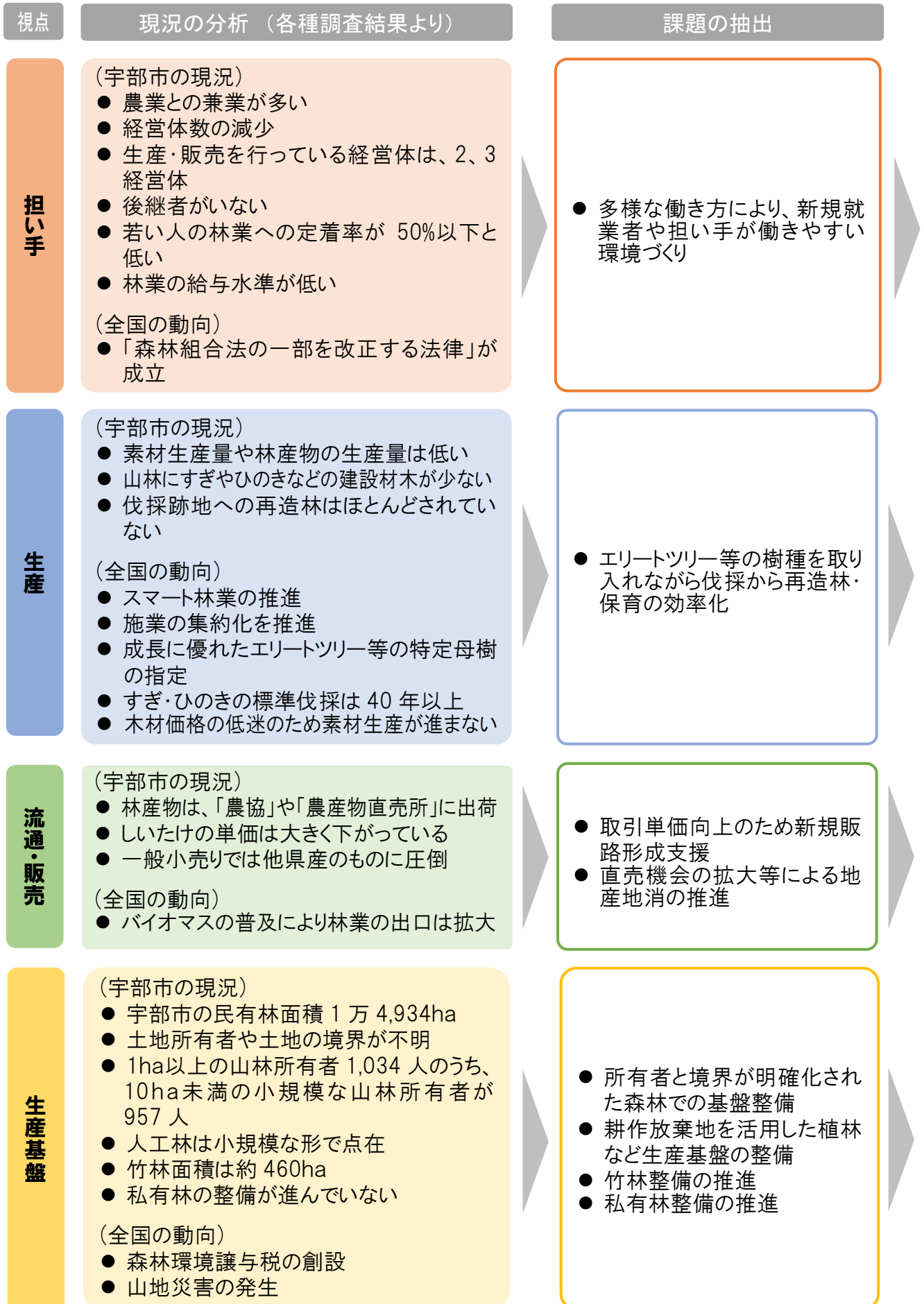
生産基盤

- (宇部市の現況)
- 経営耕地面積が減少している
 - 耕作放棄地率が高い
 - 鳥獣による農林産物への被害は漸減傾向にあるが依然として高い
- (全国の動向)
- 担い手への集約化を実現する農地中間管理事業を推進
 - 脱炭素化の実践
 - 災害の頻発化・激甚化
 - 鳥獣による被害は、被害額として数字に表れる以上に農山漁村に深刻な影響

- 耕作放棄地の更なる解消の促進
- 効率的な営農を図るため、農地の集積・集約化の促進
- 有害鳥獣被害対策の推進

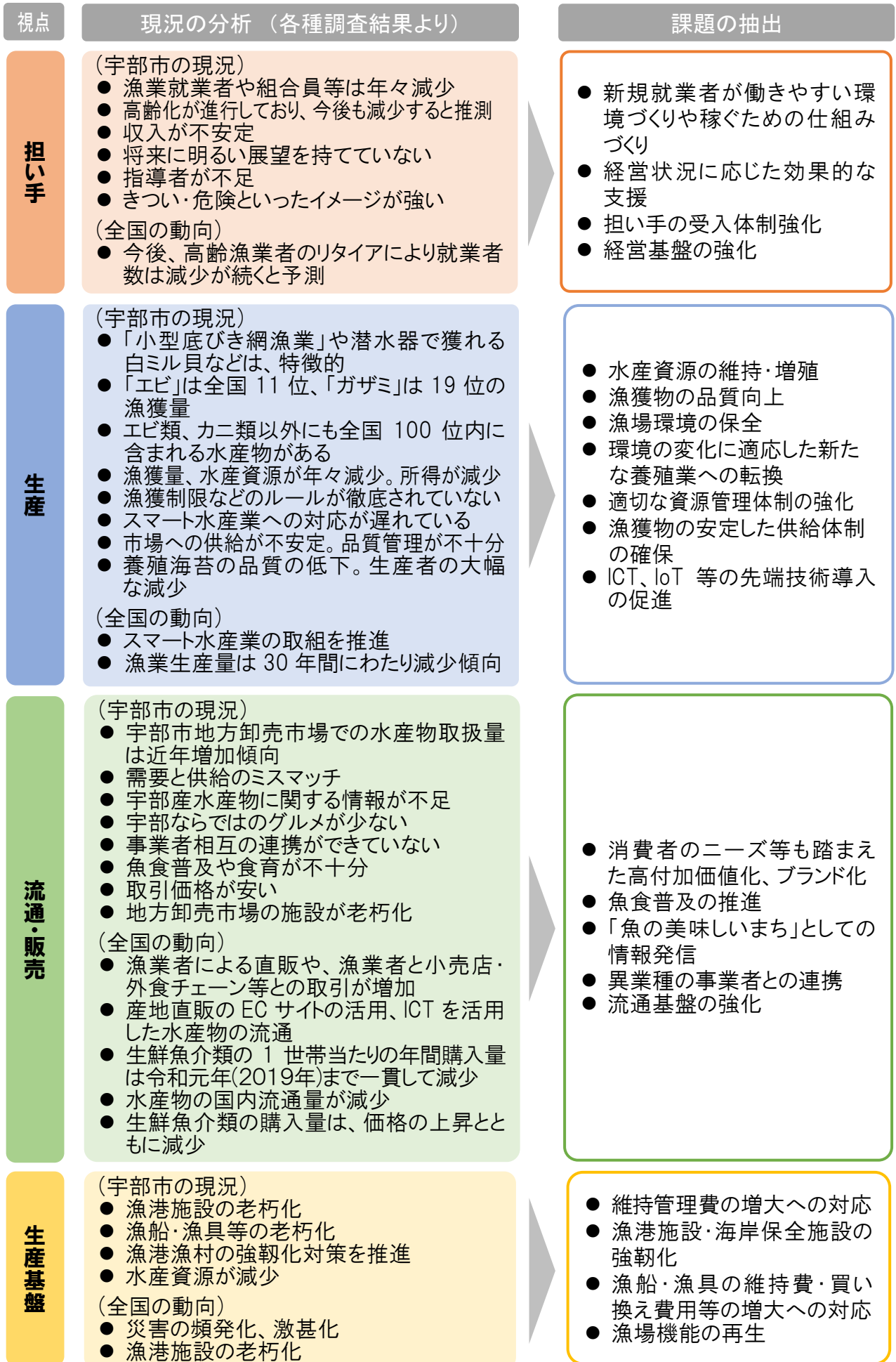
基本目標	施策	主な取組
基本目標1 【担い手】 次世代へ繋ぐ 担い手の 確保・育成	1-1 農業・食を支える 多様な担い手の 確保・育成	1-1-1 新規就農・就業者への支援 1-1-2 「技術」「農地」「機械・施設」の継承支援 1-1-3 経営の安定化に向けた支援 1-1-4 多様な働き方の推進
	1-2 生産者・経営者の マインドの転換 重点	1-2-1 農業経営意欲の促進 1-2-2 農業参入する法人への支援
	1-3 農業を通じた 交流の推進	1-3-1 農業と他分野との連携促進
基本目標2 【生産】 市場のニーズを 捉えた 生産への転換	2-1 市場のニーズを 捉えるプラット フォームの構築	2-1-1 情報共有プラットフォームの構築
	2-2 収益性の高い 農産物への転換 重点	2-2-1 収益性の高い農産物の生産推進 2-2-2 有機農業の推進
	2-3 生産力の 安定化と強化 重点	2-3-1 供給体制の安定化 2-3-2 スマート農業の促進
基本目標3 【流通・販売】 うべ産農林水産物の 魅力創出と 消費拡大	3-1 農産物の 魅力向上による 販路拡大 重点	3-1-1 地産地消の推進強化 3-1-2 販路拡大の支援
	3-2 農業や食に 関する情報共有 と発信	3-2-1 魅力ある農産物の市内外への 情報発信
	3-3 地域の特性を 活かした農産物 のブランド化	3-3-1 ブランド力の強化
基本目標4 【生産基盤】 将来の 安定供給に向けた 生産基盤の整備	4-1 生産基盤の整備	4-1-1 土地改良事業の促進 4-1-2 災害に強い農業生産基盤の整備
	4-2 農業環境の保全 と活用促進 重点	4-2-1 農地の集積・集約化の促進 4-2-2 耕作放棄地の対策強化 4-2-3 有害鳥獣被害対策の推進

計画の全体像(林業)



基本目標	施策	主な取組
基本目標1 【担い手】 次世代へ繋ぐ 担い手の 確保・育成	1-1 多様な担い手の 確保・育成	1-1-1 新規就業者への育成支援 1-1-2 多様な働き方の推進
基本目標2 【生産】 市場のニーズを 捉えた 生産への転換	2-1 地域の特性を生 かした林産物の 生産 2-2 伐採から再生林・ 保育の効率化	2-1-1 たけのこの生産推進 2-2-1 多様な樹種の活用 2-2-2 スマート林業の推進
基本目標3 【流通・販売】 うべ産農林水産物の 魅力創出と 消費拡大	3-1 林産物の 魅力向上による 販路拡大 3-2 地域の特性を 活かした林産物等 のブランド化	3-1-1 地産地消の推進強化 3-1-2 販路拡大の支援 3-2-1 ブランド力の強化 3-2-2 竹利活用の推進
基本目標4 【生産基盤】 将来の 安定供給に向けた 生産基盤の整備	4-1 効率的な 生産基盤の整備 4-2 森林環境の保全 重点	4-1-1 所有者と境界が明確化された 森林での基盤整備 4-1-2 竹林の整備促進 4-1-3 耕作放棄地の有効活用 4-2-1 森林の調査 4-2-2 森林の保全

計画の全体像(水産業)



基本目標	施策	主な取組
基本目標1 【担い手】 次世代へ繋ぐ 担い手の 確保・育成	1-1 新規就業者の確保・定着を促進	1-1-1 担い手確保・育成 1-1-2 受入体制の整備・指導者の育成
	1-2 経営基盤の強化を促進 重点	1-2-1 意欲的な漁業者の育成
	1-3 多様な人材の活躍を促進	1-3-1 働きやすい環境の整備
基本目標2 【生産】 市場のニーズを 捉えた 生産への転換	2-1 水産資源の持続的利用と戦略的な栽培漁業を推進 重点	2-1-1 水産資源の維持・増殖 2-1-2 適切な資源管理体制を構築 2-1-3 漁業秩序の維持と漁場の監視体制の強化
	2-2 生産性・収益性の高い漁業への転換を促進 重点	2-2-1 スマート水産業を推進 2-2-2 漁獲物の品質向上及び供給の安定化 2-2-3 環境の変化に適応した養殖業への転換
	3-1 うべ産水産物の魅力創出と消費拡大 重点	3-1-1 水産物の高付加価値化・ブランド力強化 3-1-2 魚食普及を推進 3-1-3 うべ産水産物の魅力発信・認知度向上を推進 3-1-4 異業種との情報共有や連携を促進
基本目標3 【流通・販売】 うべ産農林水産物の 魅力創出と 消費拡大	3-2 流通基盤の強化を促進	3-2-1 流通・販売の多角化を促進 3-2-2 衛生管理・鮮度管理の取組強化
	4-1 生産(経営)基盤の整備を推進 重点	4-1-1 漁船等の経営基盤の近代化を促進 4-1-2 漁港施設等の強靱化・省力化を推進 4-1-3 整備済魚礁の効果促進
基本目標4 【生産基盤】 将来の 安定供給に向けた 生産基盤の整備	4-2 漁場機能の再生・保全を推進	4-2-1 漁場環境の改善、資源回復を促進

推進体制

本計画の実現に向けて、計画的に各種施策を推進し、目標の達成を図るため、農林漁業者をはじめ、市民、関係機関、関係団体などが、それぞれの役割を果たしつつ、協働・連携した取組を行います。

また、実効性のある計画とするため「計画推進委員会」を設置します。

この委員会は、生産・販売・流通・飲食・観光関係団体からの推薦者と、大学・県などにより構成し、各施策や取組の進捗状況とその内容を外部の視点から検証をしていただきながら、計画を着実に推進していくこととします。

進行管理

進行管理については、計画推進委員会を設置し、この計画に位置付けられた各種施策の進捗状況や成果を、PDCAサイクルによって外部から評価・検証を行うとともに、第五次宇部市総合計画の実行計画においても、進行管理を行っていきます。

また、本計画では、各基本目標の中で重点的・戦略的に取り組む施策を重点施策としてロジックモデルを作成し、複数の取組を連動して機能させることでより効果的な施策とします。

さらに、取組の進捗確認や有効性の検証が行えるよう、各段階において目標指標を設定しています。この目標指標を管理するとともに、取組を検証し、随時見直しをかけていくことで実効性のある計画としていきます。

[PDCA サイクル]



目標指標の一覧

分野	基本目標	指標名	指標の説明・ 出典元	現状値	目標値 (R8 年度)
農業	1 【担い手】 次世代へ繋ぐ 担い手の 確保・育成	基幹的農業 従事者数	農林業 センサス	846 人 (R2 年度)	665 人
	2 【生産】 市場のニーズを 捉えた 生産への転換	農業産出額	市町村別 農業産出額 (推計)	26 億 9 千万円 (R 元年度)	18 億 5 千万円
	3 【流通・販売】 うべ産 農林水産物の 魅力創出と 消費拡大	農業産出額	市町村別 農業産出額 (推計)	26 億 9 千万円 (R 元年度)	18 億 5 千万円
	4 【生産基盤】 将来の 安定供給に向けた 生産基盤の整備	経営耕地 面積	農林業 センサス	1,212ha (R2 年度)	1,084ha
林業	4 【生産基盤】 将来の 安定供給に向けた 生産基盤の整備	二酸化炭素 吸収量の 推計増加量	林野庁	106 t(トン)CO ₂ (H28~R2 年度)	264 t(トン) CO ₂ (R4~R8 年度)
水産業	1 【担い手】 次世代へ繋ぐ 担い手の 確保・育成	漁業就業者 の平均年齢	宇部市 実績	63.2 歳 (R3 年度)	63.0 歳
	2 【生産】 市場のニーズを 捉えた 生産への転換	1 経営体 あたりの 漁業生産額	宇部市の 港勢調査	約 655 万円 (R2 年度)	764 万円
	3 【流通・販売】 うべ産 農林水産物の 魅力創出と 消費拡大	宇部産 水産物の 取扱高 (宇部市地方 卸売市場)	宇部市 地方卸売 市場年報	約 4 億 3 千万円 (R2 年度)	5 億 5 千万円
	4 【生産基盤】 将来の 安定供給に向けた 生産基盤の整備	所得率	漁業経営 統計調査 (全国)	43.0% (R2 年度)	51.0%



宇部市農林水産業振興計画 概要版

策定: 令和4年(2022年)3月

発行: 宇部市 北部・農林振興部 農業振興課／農林整備課
商工水産部 水産振興課／地域ブランド推進課
〒755-8601 宇部市常盤町一丁目7番1号
